

空 宙 博 ペンシルロケット展

2026 2.7^土 — 2026 4.6^月

会場：岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 1階 A3ゾーン／企画展入場料：無料 ※別途入館料が必要

期間中休館日：2/16(月)、2/17(火)、3/3(火)、3/8(日)、3/17(火)

※展示入替作業のため、2月7日(土)から2月20日(金)まで
2階 宇宙エリアを一時閉鎖しています。

日本の宇宙開発の
原点に迫る



空 宙 博 岐阜かかみがはら
航空宇宙博物館
GIFU-KAKAMIGAHARA AIR AND SPACE MUSEUM

主催：(公財)岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、岐阜県、各務原市

後援：岐阜県教育委員会、各務原市教育委員会

企画：(一財)日本宇宙フォーラム

空 宙 博 ペンシルロケット展

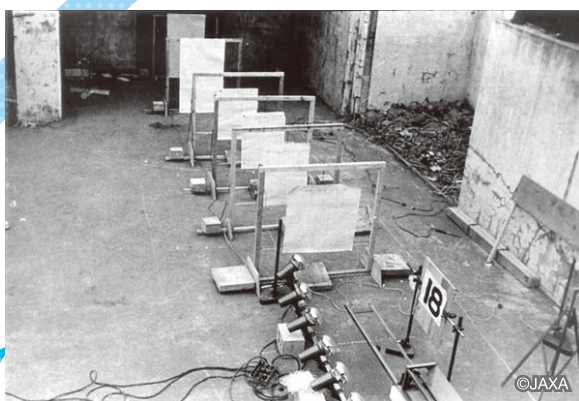
2026 **2.7** 土 2026 **4.6** 月

貴重なペンシルロケット実機を公開します

現在、確認されているペンシルロケットは、全200機のうち、わずか19機。

各務原で初公開される機体は、国分寺での実験記録の残る「飛翔番号23」がある、71年前に実射された大変貴重な実機です。

ペンシルロケット水平発射70周年を記念して、ペンシルロケットの実験の内容、機体の構造、さまざまな機体構成などをご紹介します。



ペンシルロケットとは？

71年前、東京大学生産技術研究所の糸川英夫教授が率いる研究チームによって、東京都の国分寺町(現在の国分寺市)で日本最初のロケット発射実験が行われました。実験に使われたロケットは、「ペンシル」とよばれた全長23cmの小さなロケットでした。

この発射実験の大きな目的はロケットが飛ぶ際の安定性を調べることで、燃料の量、重心の位置、尾翼の取付角を変えて、何度も実験が行われました。



空 宙 博 岐阜かがみがはら
航空宇宙博物館
GIFU-KAKAMIGAHARA AIR AND SPACE MUSEUM

〒504-0924 岐阜県各務原市下切町5丁目1番地

[お問い合わせ] TEL: 058-386-8500

E-MAIL: sorahaku@sorahaku.net

[ホームページ] <https://www.sorahaku.net>

[入館料] 大人 800円 / 高校生・60歳以上 500円 / 中学生以下 無料

[開館時間] 平日 10:00-17:00 / 土日祝 10:00-18:00

※冬期(12月~2月)の土日祝は開館時間を1時間短縮(17:00まで)



アクセス
◎鉄道・バス / 名鉄各務原線「各務原市役所前」下車、ふれあいバス稲羽西線または、川島線「各務原市役所前駅」乗車、「航空宇宙博物館」下車
◎自動車 / 東海北陸自動車道岐阜各務原ICから約7km (1) 国道21号を美濃加茂方面へ東進し、「那加大東町」交差点を右折 (2) 「那加大東町」交差点から信号3つ目の「上戸町」交差点を左折 (3) 次の信号交差点を左折



岐阜県各務原市にある「岐阜かがみがはら航空宇宙博物館」は、日本の航空機や宇宙開発の歴史を学べる博物館です。実物の航空機が多数展示されており、戦前の飛行機から最新の宇宙技術まで幅広く紹介。操縦シミュレータや実験展示もあり、大人から子どもまで楽しめます。